



# 桜を守ることは、地域の未来を守ること。

「駆除」から「景観保全」へ。地域・企業価値を高める桜防除・管理パートナーシップのご提案



# 地域の誇りを次世代へつなぐ： 持続可能な桜並木保全のご提案

害虫駆除から「景観スチュワードシップ」へ。  
安心と安全を守る包括的パートナーシップ

---

当社 | 「地域景観保全パートナー」としての約束

桜は単なる「樹木」ではなく、かけがえのない「資産」です。



### 観光資源

桜まつりや花見による経済波及効果。



### 教育環境

学校や公園における、四季を感じる学びの場。



### 企業の象徴

工場や敷地の緑化による、ブランドイメージと環境貢献。

## 特定外来生物「クビアカツヤカミキリムシ」による急速な枯死リスク。



### 脅威

国指定の特定外来生物。桜やウメを食い荒らし、短期間で枯死させる。

### 被害の拡大

全国的に被害エリアが拡大中。

### 倒木リスク

内部を食い荒らされることで空洞化し、倒木による人的被害の危険性が高まる。

## 忍び寄る「枯死」の危機： 特定外来生物クビアカツヤ カミキリムシの脅威

- 国指定の特定外来生物
- 幼虫が樹木内部を食い荒らし、  
水の通り道を遮断
- 結果：桜やウメ等を急速に枯死  
させる



樹皮に異変が現れる頃には、内部はすでに手遅れの状態です。

# 「被害が見えてから」では、もう手遅れかもしれません。



見えない進行：排泄物（フラス）が出る頃には、樹木内部の破壊は深刻化している。

結論：従来の「事後対応」だけでは、地域の桜並木を守りきれない。

# 「事後対応」では手遅れに。放置が招くドミノ倒し式リスク



放置された1本  
One Untreated Tree



地域全体への蔓延  
Regional Infestation



枯死  
Dead Trees



倒木・事故  
Falling Branches/Accident

## 倒木リスク (Public Safety)

Liability for injuries.  
人身事故の法的責任。

## 景観の喪失 (Loss of Scenery)

Disappearance of  
famous views.  
名所の消失。

## 莫大なコスト (Financial Burden)

Replanting costs >>  
Prevention costs.  
植え替え費用は  
予防より高額。

## ブランド毀損 (Reputation)

Sign of poor  
management.  
杜撰な管理の証。

# 「事後駆除」から「年間保守（モニタリング＋予防）」への転換。

## 従来（Old Model）

被害確認 → 都度見積もり → 駆除



樹木へのダメージ残存

## 提案（New Partnership）

定期モニタリング → 予防処置 → 早期発見・早期治療



生存率100%を目指す

単発の工事ではなく、年間を通じた「管理」こそが唯一の解決策です。

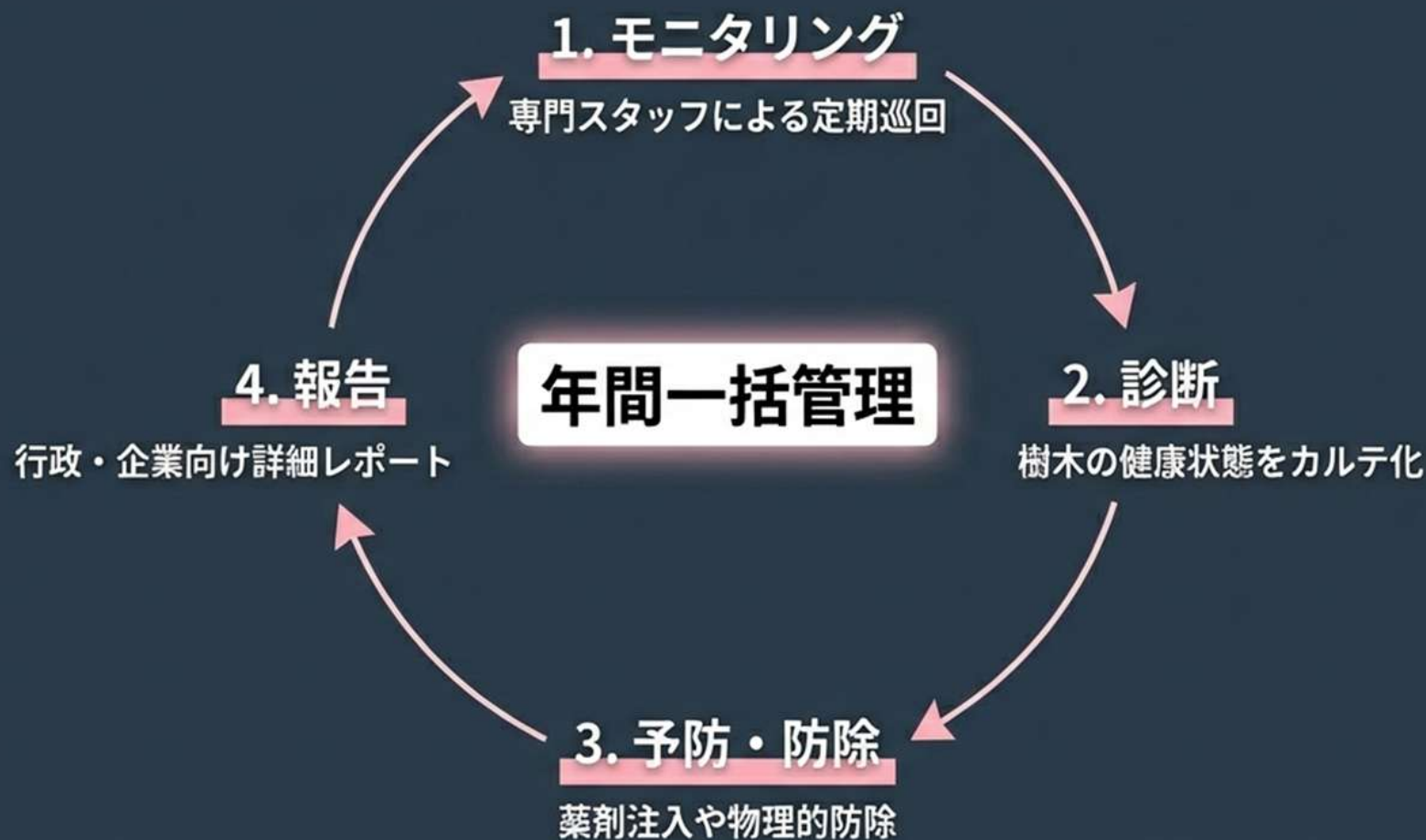
# 駆除業者から「地域景観保全パートナー」へ

地域の自然環境・観光資源を保全する、当社の哲学。

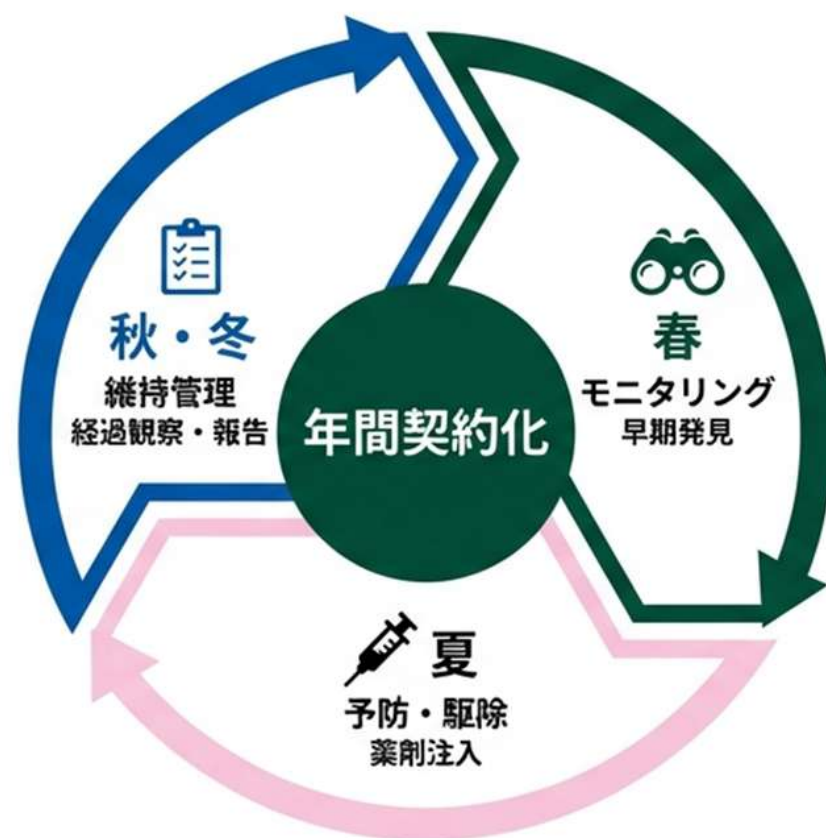
これまでの害虫駆除 (Old Way)	当社の提案モデル (New Way)
<ul style="list-style-type: none"><li>• 事後対応 (発見してからの対処)</li><li>• 再発リスクが高い</li><li>• 突発的なコスト発生</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✿ <u>予防・管理 (Monitoring &amp; Prevention)</u></li><li>✿ <u>年間計画によるリスクコントロール</u></li><li>✿ <u>予算の平準化</u></li></ul>

長年の害虫駆除実績 + 地域密着の信頼

私たちは「地域景観保全の専門パートナー」です。



## 安全と安心を約束する「年間予防型モデル」



単発受注型ではなく、年間を通じた管理サイクルで隙を与えません。

# 自治体様の課題である「専門知識不足」と「人員不足」を解決します。



## 専門部署として機能

造園資格・農薬取扱いのプロが、担当課の技術的パートナーとして機能。



## 行政報告書の作成支援

煩雑な実施報告書やデータ整理を代行し、事務負担を大幅に軽減。



## 住民の安全確保

倒木リスクを未然に防ぎ、公園や街路樹の安全を担保。

# 桜の保全を、企業の「社会的責任（CSR/ESG）」の象徴へ。

1. **ブランド価値の維持：**  
敷地内の景観維持は、企業の  
品格と環境意識の表れ。
2. **環境報告書への活用：**  
保全活動のデータを数値化し、  
環境レポートやCSR活動として  
発信可能。
3. **地域貢献：**  
地域の共有財産である「景観」  
を守ることで、地域社会との信  
頼関係を構築。



ESG Report  
CSR Activity Data



# 選ばれる理由：地域密着の**実績**と確かな**技術**。

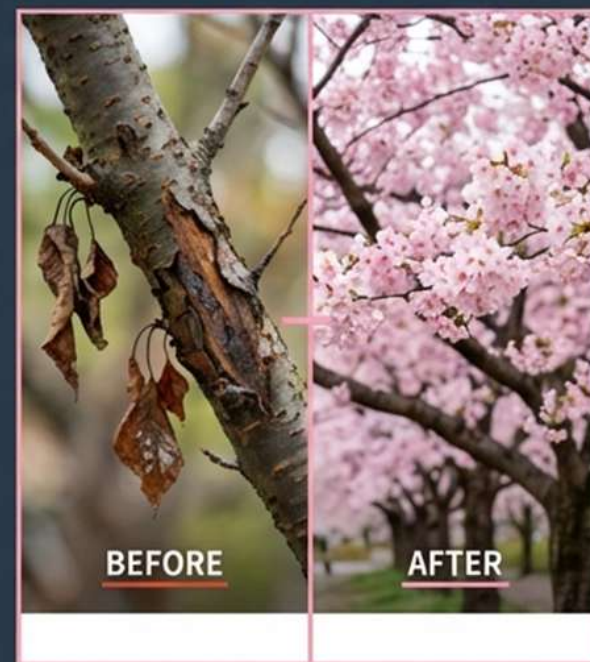
\* 写真はいずれもイメージです



地域密着の信頼：  
長年の実績と即応体制。



有資格者による施工：  
造園施工管理技士等が安全に管理。



ワンストップ対応：  
診断から処置、報告書まで一貫対応。

# 見えない時期も、守り続ける。 年間管理スケジュール。



春：開花期モニタリング・初期確認

夏：薬剤注入・成虫防除（重点期間）

秋・冬：樹木健康診断・保全計画・報告書

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月



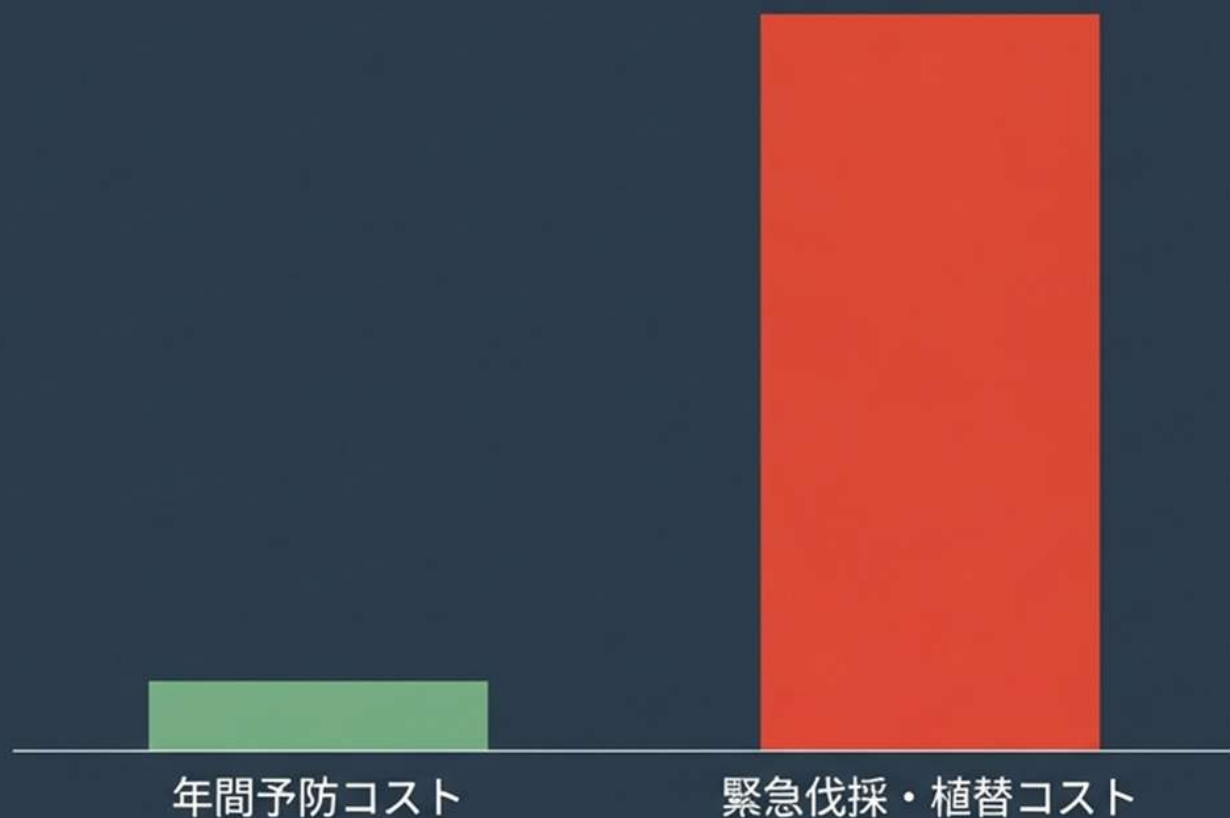
## 現場施工だけではない。「行政対応・報告書作成」までトータルサポート

現場とデスクワークのギャップを埋め、担当者様の負担をゼロにします。



- 官公庁への実施報告書作成
- 施工前後の写真管理
- 予算策定のためのデータ整理

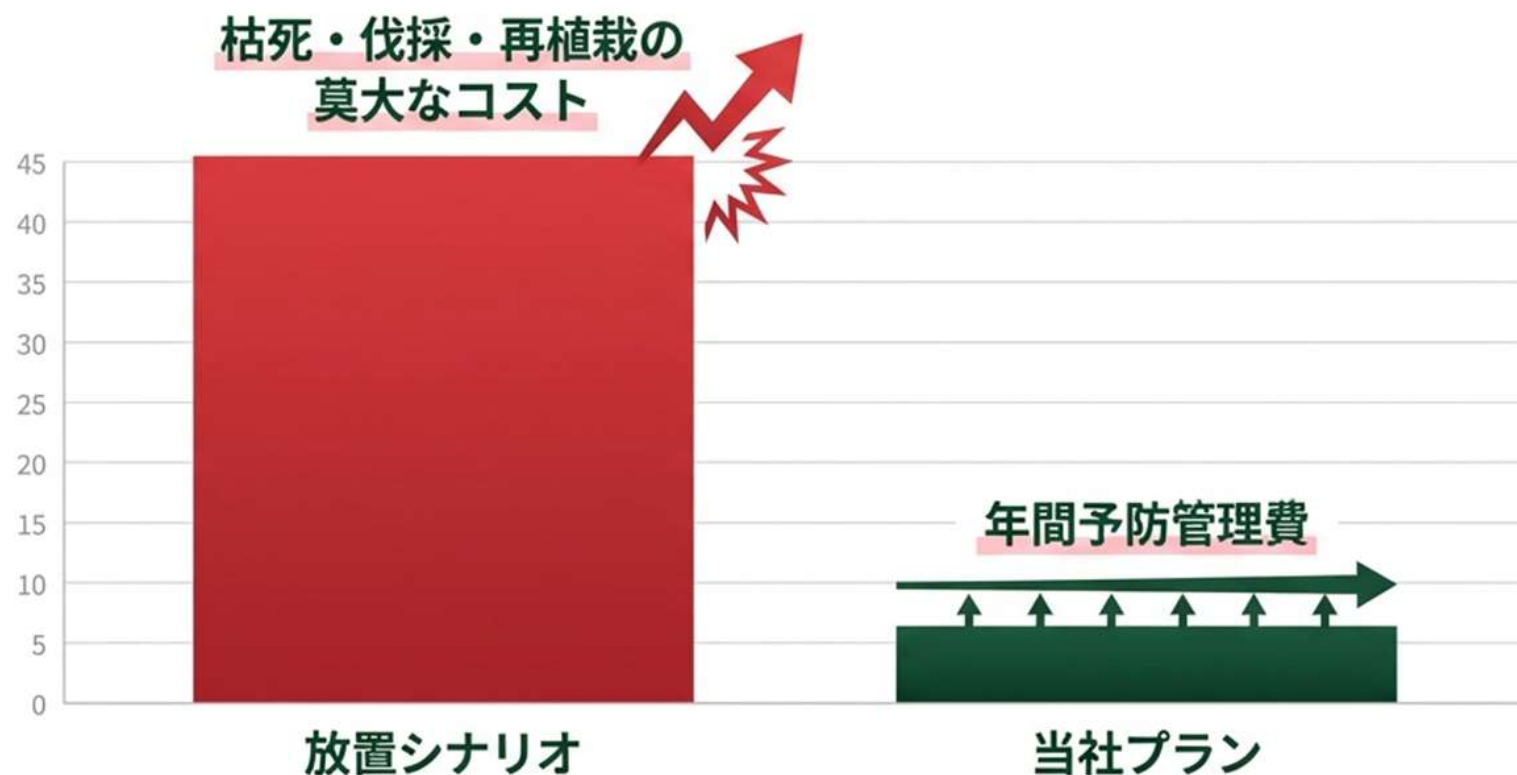
# 「予防」は、伐採・植え替えよりも低コストです。



枯死した巨木の伐採・撤去・再植栽には、予防管理の数倍～数十倍の費用がかかる。

突発的な予算をなくし、計画的な維持管理予算へ。

## 「予防」は「再生」よりも低コストです



巨木の伐採と再植栽には莫大な費用がかかります。1本あたりの予防注入コスト（約1.5万円～）による年間契約は、財政的なリスクヘッジとなります。

# データと技術で、 持続可能な地域の緑を創る。



## 予兆検知

モニタリングデータの蓄積により、害虫発生を予測。



## 周辺事業への拡張

ドローンを活用した高所診断。



## リプランニング

老木化した桜の計画的な再植栽。

# 実績が証明する回復力

\* 写真はいずれもイメージです



他社で諦められた樹木も、当社のメソッドで回復した実績があります。  
地域モニタリングデータの蓄積が、予測精度を高めています。

# まずは、現状のリスクを知ることから。



- ☑ **無料現地診断：**  
貴地域の桜の健康状態をプロが診断します。
- ☑ **リスク評価：**  
被害の進行度と倒木リスクを簡易レポート化。
- ☑ **提案：**  
予算規模に合わせた、最適な年間管理プランを作成。

[お問い合わせはこちら](#)

# 自治体様へ：管理負担の軽減と住民の安全確保

ノウハウ不足・施工人員不足の課題を解決します。



## 倒木リスク回避 (Risk Avoidance)

予防保全により、住民の安全を守る管理責任を果たします。



## 行政報告書作成支援 (Admin Support)

環境課等へ提出する複雑な書類作成を代行します。



## コスト適正化 (Cost Efficiency)

緊急伐採よりも、計画的な予防注入が安価です。

# 企業様へ：CSR・ESG経営への貢献とブランド価値向上

## ESG貢献

生物多様性と地域の生態系を守る活動は、環境目標に直結します。

## ブランドイメージ向上

美しく手入れされた敷地は、企業の品格と詳細への配慮を映し出します。

## 地域との共生

地域住民が愛する桜を守ることで、コミュニティとの絆を深めます。

「環境保全報告書」の作成支援も行います。